

令和 7 年 12 月吉日

関係各位 殿

一般社団法人 国際空手道連盟
極真会館 愛媛県戸田道場
代表師範 戸田美智男

第 26 回ヤング3S(スリーS)大洲空手道大会 (第 3 回全日本極真「型」空手道選手権選抜大会)

～愛媛県警極真空手道部運営・大洲警察署 大洲地区防犯協会共催～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から青少年健全育成活動にご協力頂いていることに対して、深くお礼を申し上げます。

さて、大洲警察署と大洲地区防犯協会の共催を得て、愛媛県警極真空手道部が運営する大洲空手道大会は昨年「全日本極真「型」空手道選手権大会」の選抜大会として開催され、遠く熊本県、兵庫県、山口県、広島県、香川県など県外を含む他流派など多くの選手の方々に出場をして頂きました。

今回は令和 8 年 11 月に開催される「第 3 回全日本極真「型」空手道選手権大会」の選抜大会として開催致します。

つきましては、日頃の型稽古の集大成の機会として、本大会にご参加下さいますようにご案内申し上げます。

敬具

記

- 1 日 時 令和 8 年 3 月 15 日(日)
午前 10 時開会式 (受付 9 時～)
- 2 会 場 愛媛県大洲市若宮 625-4
大洲市総合体育館 TEL 0893-24-6255 (別紙地図)
- 3 主 催 一般社団法人国際空手道連盟 極真会館 愛媛県戸田道場
- 4 共 催 大洲警察署・大洲地区防犯協会・全国警察極真空手協会
- 5 運 営 愛媛県警極真空手道部
- 6 競技規約 一般社団法人極真会館「型」競技試合規約に準ずる。(要項参照)

第 26 回ヤング3S(スリーS)大洲空手道大会実施要項

1 試合のクラス

第 3 回全日本極真「型」空手道選手権大会**選抜大会クラス**と
チャレンジクラス（初中級）の 2 クラスで実施致します。

2 第 3 回全日本極真「型」空手道選手権大会**選抜大会クラス**

当大会の採点については(一社)極真会館の型基準で実施します。
極真会館の型基準については公認基準型集 DVD をご覧ください。

(1) 型試合進行方法

イ 予選

- ① 選手は予選指定型を行い 10 点満点の得点予選順位を決める。
- ② 予選通過の人数は別紙のとおり出場人数で決める。

ロ 決勝

- ① 決勝は指定型演武をトーナメント方式で行い旗判定により勝敗を決める。
- ② 決勝は予め決められた順位に則り演武者は 2 名同時に決勝指定型の演武を行う。
(予選及び決勝指定型は第 3 回全日本極真「型」空手道選手権大会と同じ型の演武となる)

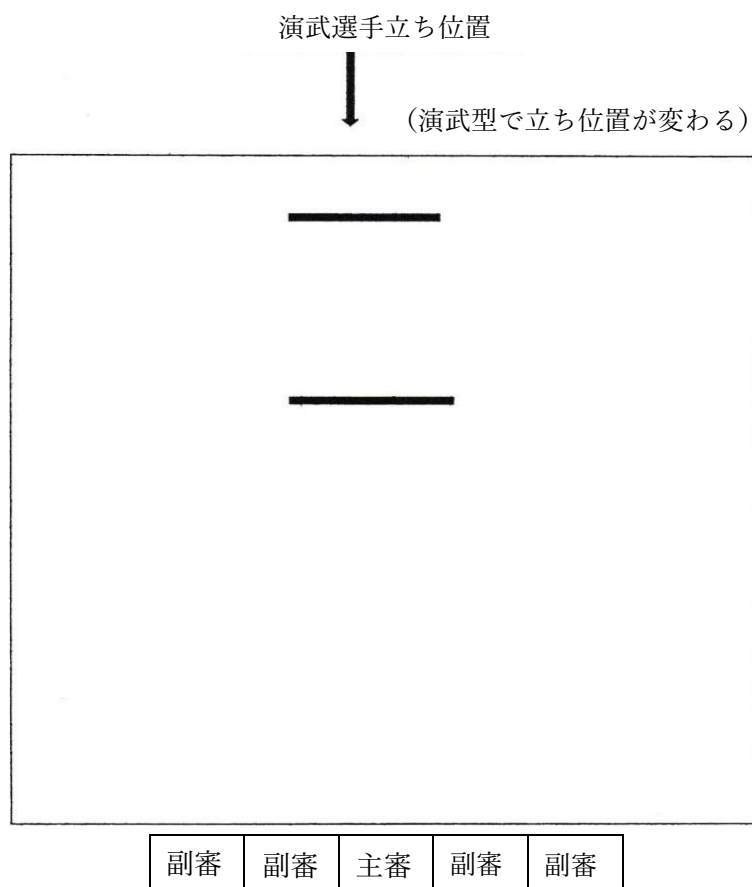
(2) 型試合審判員

主審 1 名 副審 4 名の 5 審制とする。

(3) 型試合の判定（予選の場合）

- イ 10 点を満点で採点し、審判員の最高点及び最低点を除いた残る判定点を合計して、選手の得点数とする。
- ロ 得点数が同点の場合、次の順に従い順位を決める。
 - ① 最低点が高い方が順位が上となる。
 - ② 最高点が高い方が順位が上となる。
 - ③ 主審の得点が高い方が順位が上となる。
(最高点・最低点に該当していても採用される)
 - ④ 以上の順位でも順位が決まらない場合は 2 人同時に指定型で演武を行ない赤白旗判定で決する。

(4) 決勝は 2 名同時に演武を行い旗の同時上げで決する。



※道着等について

(忠告・指示に従わない場合は、減点もしくは失格となることもある。)

- イ 選手は白い清潔な道着を着用の事。
- ロ 道着の袖は巻き上げてはならない。
- ハ 女子は道着の下に白い T シャツを着用の事。
- ニ 男子の道着の下の T シャツは禁止。一部例外を認める事もある。
- ホ 長髪は必ず髪を結ぶ事。
- ヘ マニキュア・アクセサリー・過ぎる化粧は禁止。

(5) 演武指定型

極真会館指定型に限る

| 部 門 | 予選指定型 | 決勝指定型 | 部 門 | 予選指定型 | 決勝指定型 |
|----------|-------|-------|----------|-------|-------|
| ① 幼年の部 | 太極Ⅱ | 太極Ⅲ | ⑩ 小学5年男子 | 平安そのⅢ | 平安そのⅣ |
| ② 小学1年男子 | 太極Ⅱ | 平安そのⅡ | ⑪ 小学5年女子 | 平安そのⅢ | 平安そのⅣ |
| ③ 小学1年女子 | 太極Ⅱ | 平安そのⅡ | ⑫ 小学6年男子 | 平安そのⅢ | 平安そのⅣ |
| ④ 小学2年男子 | 太極Ⅱ | 平安そのⅡ | ⑬ 小学6年女子 | 平安そのⅢ | 平安そのⅣ |
| ⑤ 小学2年女子 | 太極Ⅱ | 平安そのⅡ | ⑭ 中学生男子 | 平安そのⅣ | 突きの型 |
| ⑥ 小学3年男子 | 平安そのⅡ | 平安そのⅢ | ⑮ 中学生女子 | 平安そのⅣ | 突きの型 |
| ⑦ 小学3年女子 | 平安そのⅡ | 平安そのⅢ | ⑯ 高校生男子 | 突きの型 | 撃砕小 |
| ⑧ 小学4年男子 | 平安そのⅡ | 平安そのⅢ | ⑰ 高校生女子 | 突きの型 | 撃砕小 |
| ⑨ 小学4年女子 | 平安そのⅡ | 平安そのⅢ | ⑱ 一般男子 | 撃砕大 | 観空 |
| | | | ⑲ 一般女子 | 撃砕大 | 観空 |

SONENの部

| 部 門 | 予選指定型 | 決勝指定型 | 部 門 | 予選指定型 | 決勝指定型 |
|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|
| ⑳ 男子A35～39歳 | 突きの型 | 観空 | ㉔ 男子E55～59歳 | 突きの型 | 観空 |
| ㉑ 女子A35～39歳 | 突きの型 | 観空 | ㉕ 女子E55～59歳 | 突きの型 | 観空 |
| ㉒ 男子B40～44歳 | 突きの型 | 観空 | ㉖ 男子F60～64歳 | 突きの型 | 観空 |
| ㉓ 女子B40～44歳 | 突きの型 | 観空 | ㉗ 女子F60～64歳 | 突きの型 | 観空 |
| ㉔ 男子C45～49歳 | 突きの型 | 観空 | ㉘ 男子G65～69歳 | 突きの型 | 観空 |
| ㉕ 女子C45～49歳 | 突きの型 | 観空 | ㉙ 女子G65～69歳 | 突きの型 | 観空 |
| ㉖ 男子D50～54歳 | 突きの型 | 観空 | ㉚ 男子H70歳以上 | 突きの型 | 観空 |
| ㉗ 女子D50～54歳 | 突きの型 | 観空 | ㉛ 女子H70歳以上 | 突きの型 | 観空 |

(6) 採点基準

7 点を基準点とし減点法、加点法の併用により 3 点まで加点することができる。

10 点満点で競う。

減点、加点の基準は次の通りとする。

| | |
|--------|--|
| 動作の正確さ | ① 立ち方、突き、蹴り、打ち、受けのそれぞれの技が正確であること。 ② 中間動作が適切であり、無駄な動きが無いこと。 ③ 重心の移動やバランスが優れていること。 |
| 技の緩急 | ① 早く動くところが早く動いている。 ② 穏やかに動くところが穏やかに動いている。 ③ 連続動作が用法に即したリズムで動いている。 |
| 力の強弱 | ① 力の人れるところに適当な力が入っている。 ② 力を抜くところで力が抜けていること。 ③ 技の威力がしつかりと表現できている。 |
| 息の調整 | ① 息吹や気合いが適切にできているか。 ② 呼吸の乱れがなく動作との調和が図れているか。 |

上記の他に次の項目で減点または失格となる。

| | |
|---|--|
| ① | 演武開始時選手が言う型名と実際の演武型が異なる場合(失格) |
| ② | 競技場から両足が出てしまった場合(失格) |
| ③ | 競技場から片足が出てしまった場合(減点) |
| ④ | 型演武を中断した場合は失格。一時中断の場合は、主審の判断で合議の上 減点とする。 |
| ⑤ | 型の動作の間違い。 |
| ⑥ | その他の問題が生じた場合は主審が判断し、合議の上判断する。 |
| ⑦ | 判断に迷う場合は、型競技審判長の裁可に従う。 |

(7) 演武進行方法

イ 選手は呼名されたら場外線の中に入って一礼をし、演武開始場所に立つ。

ロ 主審の「正面に礼」の号令で礼をする。

ハ 主審が右手を高く上げ「始め」の合図で型の演武を行う。

ニ 型を開始する際は、黙想をし、大きな声で正確に型名を言ってから息吹を開始する。(型名を申告する際、型名を絶叫してはならない。)

※太極と平安の型は、不動立ちから大きな声で正確に型名を言ってから、十字を切りながら内八立ちから平行立ちになり開始する。

ホ 型の演武が終了したら自分でなおり主審の「休め」の号令を待つ。

ヘ 主審の「採点とります採点」の号令で一斉に採点を行いすみやかに集計し、予選順位を決め、決勝選出者を確定する。

ト 主審の「正面に礼」の号令で選手は礼をして退場する。

チ 選手は競技場から出るときは、場外線の手前で正面に礼をしてから競技場の外にでる。

3 各流派の皆様へのお願い

公平性を保つために、極真会館 公認基準型集の DVD の購入をお勧め致します。

(一社) 極真会館ホームページの予約フォームから購入出来ます。

4 チャレンジクラス

(1) 一回戦～準々決勝

演武者は2名同時に予選指定型の演武を行いトーナメント方式で旗、同時上げ判定により勝敗を決める。

(2) 準決勝、決勝

演武者は2名同時に決勝指定型の演武を行いトーナメント方式で旗、同時上げ判定により勝敗を決める。

(3) 演武指定型

極真会館指定型に限る（中学生以下は男女混合）

| 部 門 | 予選指定型 | 決勝指定型 |
|-----------------------------|----------|----------|
| ① 小学 1・2 年生チャレンジクラス (9 級以下) | 太極 I | 平安その I |
| ② 小学 3・4 年生チャレンジクラス (7 級以下) | 平安その I | 平安その II |
| ③ 小学 5・6 年生チャレンジクラス (5 級以下) | 平安その II | 平安その III |
| ④ 中学生チャレンジクラス (5 級以下) | 平安その III | 平安その IV |
| ⑤ 高校生男子チャレンジクラス (5 級以下) | 平安その IV | 突きの型 |
| ⑥ 高校生女子チャレンジクラス (5 級以下) | 平安その IV | 突きの型 |
| ⑦ 一般男子チャレンジクラス (5 級以下) | 突きの型 | 最破 |
| ⑧ 一般女子チャレンジクラス (5 級以下) | 突きの型 | 最破 |

※ チャレンジクラスの採点基準に付きましては、各流派の動作の違いを考慮して、型の三要素にて判定を致します。

※ 級位に関係なく選抜大会クラスに出場することは出来ます。

5 大会要領

(1) 出場料

4,000円（選抜大会クラス、チャレンジクラス、共に同じ）

(2) 表彰

警察マーク入り盾を副賞とします。

(3) 被害者支援センターえひめに支援金の贈呈を致します。

(4) 会場にて犯罪被害者支援金の募金活動を行います。

(5) 申込書はお手数ですが、コピーをしてご使用下さい。

(6) 出場料は下記銀行口座に道場単位で振り込み願います。

6 申し込み方法

各道場で一括してお申し込み下さい。

（申し込み先）

〒791-8067

松山市古三津3丁目27-33 極真会館愛媛県戸田道場事務局

TEL 089-951-0569

FAX 089-951-4745

（出場料振込先）

愛媛銀行本店営業部 普通口座

戸田美智男 名義

口座番号 7120933

7 申し込み締め切り **令和8年2月2日（月）必着**

※期日厳守